

令和 5 年度

第1回 阿倍野区区政会議 安全・安心部会

令和 5 年 7 月 19 日（開催）



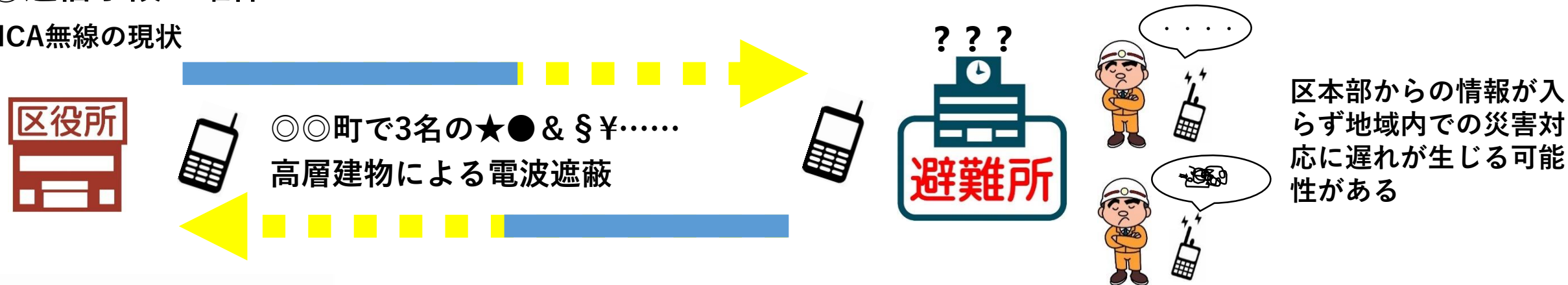
課題等

★人を助けるツールの強化

「密集市街地がある」、「避難支援が必要な区民の個別避難計画作成を進めている」など、大災害発生直後の初期初動対応、とりわけ人命救助につながる通信手段や物資の配備について改善していく必要がある。

①通信手段の確保

MCA無線の現状



②人を助ける物資の配備



倒壊家屋の下敷き救助など、近隣住民の救助活動で使う資器材などの設置強化を進める必要がある。

現在の資器材保管場所・・・各災害時避難所・区役所

令和6年度に向けていただきたいご意見

①通信手段の確保

区本部と各地域本部とはMCA無線が災害時の通信手段であるが、高層建物の増加などでいくつか交信が非常に不安定になる地域があるため、MCA無線に代わる通信安定性の高い通信手段を導入していく方策を検討中

◎MCA無線補助アンテナの強化…ロングケーブルの補助アンテナを各地域に配備 → 改善効果 小 費用負担 小

◎IP無線機の導入…携帯電話のIP基地局を使うIP無線の導入 → 改善効果 極大 費用負担 中

◎デジタルトランシーバー基地局の移設…基地局を区役所屋上から高層建物屋上に移設 → 改善効果 小 費用負担 中

※予算面の問題はあるが地域と区本部の根幹となる安定した通信手段・通信体制をぜひとも確立していきたい

②人を助ける物資の配備

ボールなどの資器材保管場所を増設する必要があるが、施錠しないことが原則の保管方法であり、資器材が凶器として悪用される可能性のない保管場所が必要

◎各地域の会館に増設

◎各地域で、地域内の事業所などで設置してくれるところを探して依頼、区役所で資器材一式を購入して設置

ご意見をいただきたい事項

1-2 みんなで犯罪や交通事故を防ぐ まちづくりの推進

課題等

- ・阿倍野区は大阪府下と比較して自転車関連事故の割合が高く、また今年度から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となり、より交通安全への意識の向上が必要となる。子ども向けの交通安全教室の実施、保護者向けの自転車マナー・交通ルールの啓発を行っているが、自転車乗車時のヘルメットを非着用者の致死率が高い。交通ルール・ヘルメット着用を含む自転車マナーの普及啓発が必要である。
- ・特殊詐欺被害防止のため地域会館等での防犯出前講座を実施しているが、令和3年の特殊詐欺認知件数は52件、令和4年は35件と減少しているものの、高齢者を狙った特殊詐欺被害は依然として多い状況である。
- ・放置自転車に対する啓発活動を日々行っているが、今後は駅近隣の自転車利用者に対して自転車利用を控えていただくような啓発が必要である。



令和6年度に向けていただきたいご意見

- ・自転車利用者のヘルメット着用促進に向けた啓発を行うにあたり効果的な方法や物品について
- ・特殊詐欺被害防止対策として、より多くの区民、高齢者に向けた効果的な啓発の方法や啓発物品について
- ・放置自転車対策として、今後は駅近隣にお住まいの方に対し、近隣への移動は、自転車の利用を控えていただくなどの効果的な啓発の方法や物品について